

## 令和3年度宮崎県児童生徒の体力・運動能力調査結果の概要

### 1 調査の目的

- 本県児童生徒の体力・運動能力の実態を把握し、今後の体力・運動能力の向上に活用する。
- 体力・運動能力の現状の分析結果を基に、各学校独自の「体力向上プラン」策定を促進し、計画的・継続的な取組の推進を図る。

### 2 調査対象

校種	調査対象校	調査対象学年	調査対象年齢	調査標本数
小学校	公立 231校	全学年	6歳～11歳	全児童(59,268名)
中学校	公立 127校	全学年	12歳～14歳	全生徒(26,693名)
高等学校	公立 41校	全日制・定時制全学年	15歳～17歳	全生徒(19,286名)
合 計				105,247名

(注1) 小学校には義務教育学校前期課程、中学校には義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、高等学校には中等教育学校後期課程を含む。

(注2) 公立小学校・中学校は、国立を除く。

### 3 調査実施の時期

令和3年4月～9月

### 4 調査項目

#### (1) 測定項目

- ① 握力
- ② 上体起こし
- ③ 長座体前屈
- ④ 反復横とび
- ⑤ 20mシャトルラン・持久走
- ⑥ 50m走
- ⑦ 立ち幅とび
- ⑧ ボール投げ

(注1) ⑤については、小学校はシャトルラン、中学校・高等学校はシャトルランと持久走からの選択

(注2) ⑧については、小学校はソフトボール投げ、中学校・高等学校はハンドボール投げ

#### (2) 児童生徒の運動の実施状況等に関する項目

- |                           |                            |
|---------------------------|----------------------------|
| ① 運動部やスポーツクラブの加入状況        | ⑨ 通学の交通手段                  |
| ② 運動やスポーツの実施状況            | ⑩ 外遊びの実施状況                 |
| ③ 1日の運動やスポーツの実施状況         | ⑪ 外遊びを実施する時間帯              |
| ④ 朝食の摂取状況                 | ⑫ 体育の授業の愛好度                |
| ⑤ 1日の睡眠時間                 | ⑬ 体力の必要性                   |
| ⑥ 平日の就寝時間                 | ⑭ 運動との関わり                  |
| ⑦ 1日のテレビ(ゲーム含む)視聴時間       | ⑮ 「みんながスポーツ 1130 県民運動」の認知度 |
| ⑧ 日のスマホ使用時間(パソコン・タブレット含む) |                            |

(注1) ⑩・⑪については、小学校のみ

(注2) ⑬については、中学校・高等学校のみ

## 令和3年度と令和元年度の平均値比較

- 令和元年度に比べて、小学校から高校までの全204項目中、平均値を上回ったのは13項目、下回ったのは118項目であり、すべての校種において、体力の低下が見られた。特に上体起こし、反復横とび、シャトルラン、50m走において低下が顕著であった。
- その中においても、小学校1年生男女ともに令和元年度に比べて平均値の向上が複数項目で見られた。

### 【令和3年度】

### 〔参考〕【令和元年度】

\* 令和2年度は新型コロナウイルスで中止

年度		令和3年度本県平均値と 令和元年度本県平均値との比較									
性別	学校 学年	項目 年齢	握力	上 体 起 こ し	長 座 体 前 屈	反 復 横 と び	シャ トル ラン	持 久 走	5 0 m 走	立 ち 幅 と び	ボ ール 投 げ
男子	小1	6	▲	—	◎	—	◎	/	▲	◎	▲
	小2	7	▲	▲	—	—	/	▲	—	▲	
	小3	8	—	▲	—	▲	▲	/	▲	—	▲
	小4	9	▲	▲	—	▲	▲	/	▲	▲	▲
	小5	10	—	▲	—	▲	▲	/	▲	—	▲
	小6	11	—	▲	—	▲	▲	/	▲	—	▲
	中1	12	◎	▲	◎	▲	▲	—	▲	—	▲
	中2	13	◎	▲	—	▲	▲	▲	▲	—	▲
	中3	14	—	▲	—	▲	▲	▲	▲	—	—
	高1	15	—	▲	—	▲	▲	▲	▲	—	▲
	高2	16	—	▲	▲	▲	▲	—	▲	—	▲
	高3	17	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	—	▲
女子	小1	6	▲	—	◎	—	◎	/	▲	◎	—
	小2	7	—	▲	—	—	/	▲	—	—	
	小3	8	◎	▲	—	▲	▲	/	▲	—	—
	小4	9	—	▲	◎	▲	▲	/	▲	▲	—
	小5	10	◎	▲	—	▲	▲	/	▲	—	—
	小6	11	—	▲	▲	▲	▲	/	▲	▲	▲
	中1	12	▲	▲	—	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	中2	13	—	▲	—	▲	▲	—	▲	▲	▲
	中3	14	▲	▲	▲	▲	▲	—	▲	▲	—
	高1	15	—	▲	—	▲	—	▲	—	▲	—
	高2	16	—	▲	—	▲	—	—	—	—	▲
	高3	17	◎	▲	—	▲	—	—	—	—	—

年度		令和元年度本県平均値と 平成30年度本県平均値との比較									
性別	学校 学年	項目 年齢	握力	上 体 起 こ し	長 座 体 前 屈	反 復 横 と び	シャ トル ラン	持 久 走	5 0 m 走	立 ち 幅 と び	ボ ール 投 げ
男子	小1	6	◎	—	◎	▲	▲	/	▲	▲	—
	小2	7	◎	—	—	▲	—	/	—	—	—
	小3	8	—	—	—	▲	▲	/	▲	—	▲
	小4	9	—	—	—	▲	▲	/	▲	—	▲
	小5	10	—	▲	◎	▲	▲	/	—	▲	▲
	小6	11	—	▲	—	▲	▲	/	—	—	▲
	中1	12	—	—	—	—	▲	—	—	—	—
	中2	13	▲	—	—	▲	▲	—	—	—	—
	中3	14	—	◎	—	◎	▲	—	—	◎	—
	高1	15	—	▲	—	—	▲	—	—	—	◎
	高2	16	▲	▲	—	—	▲	—	—	—	—
	高3	17	—	—	—	▲	—	◎	—	—	—
女子	小1	6	—	◎	◎	—	—	/	—	—	◎
	小2	7	◎	—	—	▲	▲	/	—	—	—
	小3	8	—	—	—	—	▲	/	—	—	—
	小4	9	—	—	—	▲	—	/	▲	—	▲
	小5	10	—	▲	—	—	▲	/	▲	▲	▲
	小6	11	—	—	—	▲	▲	/	—	—	—
	中1	12	—	—	—	◎	▲	—	▲	—	—
	中2	13	▲	—	▲	—	▲	▲	▲	—	—
	中3	14	—	—	—	◎	—	—	—	—	—
	高1	15	—	—	◎	◎	▲	—	▲	—	—
	高2	16	—	▲	—	◎	▲	—	▲	◎	◎
	高3	17	—	◎	—	—	—	◎	▲	—	—

◎ : 5%水準で、前回の県平均を上回っている    ▲ : 5%水準で、前回の県平均を下回っている  
 — : 有意差がない    / : 実施していない

### 【令和3年度】

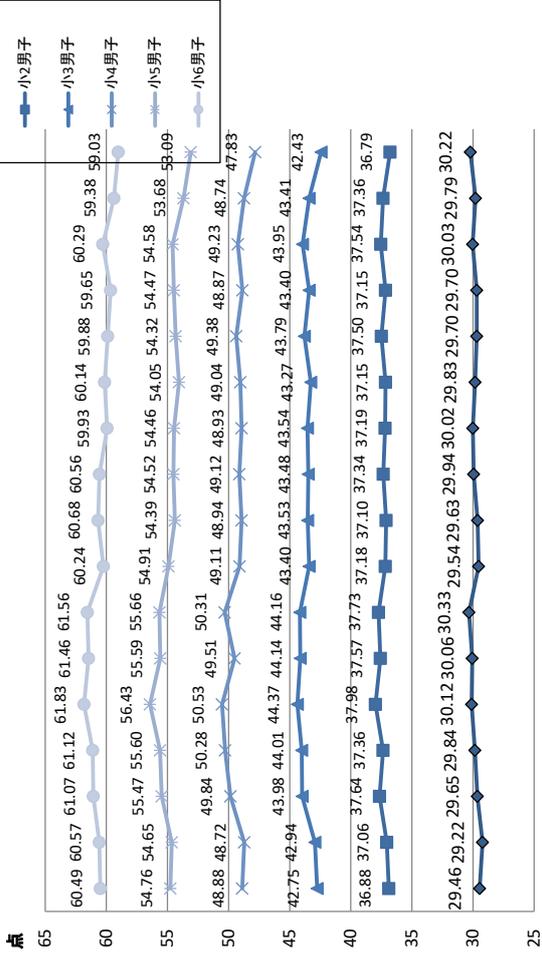
### 【令和元年度】

校種	男女	◎上回っている	有意差なし	▲下回っている	項目	男女	◎上回っている	有意差なし	▲下回っている	項目
小学校	男子	3	6.3%	15	31.3%	30	62.5%	48		
中学校		3	11.1%	8	29.6%	16	59.3%	27		
高校		0	0.0%	9	33.3%	18	66.7%	27		
男子計		6	5.9%	32	31.4%	64	62.7%	102		
小学校	女子	6	12.5%	18	37.5%	24	50.0%	48		
中学校		0	0.0%	6	22.2%	21	77.8%	27		
高校		1	3.7%	17	63.0%	9	33.3%	27		
女子計		7	6.9%	41	40.2%	54	52.9%	102		

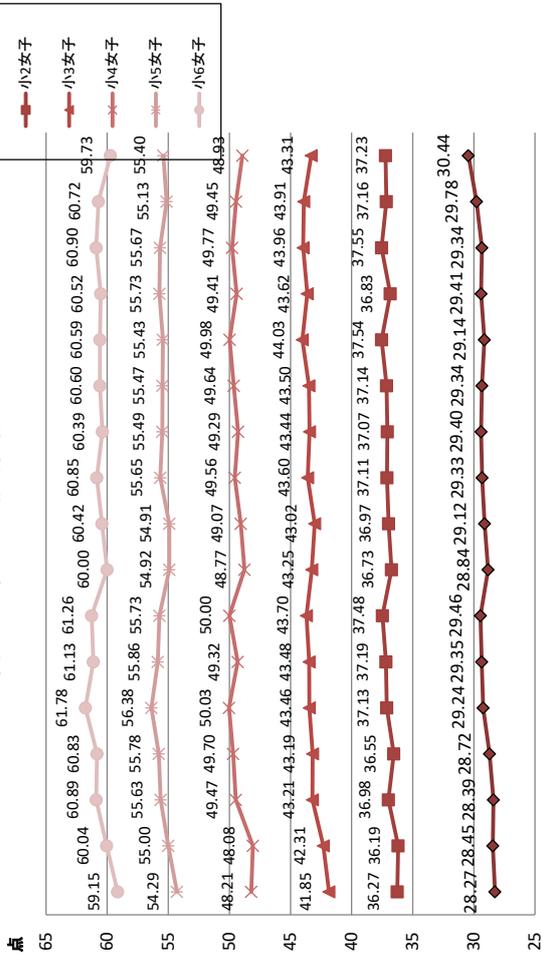
校種	男女	◎上回っている	有意差なし	▲下回っている	項目	男女	◎上回っている	有意差なし	▲下回っている	項目
小学校		9	9.4%	33	34.4%	54	56.3%	96		
中学校		3	5.6%	14	25.9%	37	68.5%	54		
高校		1	1.9%	26	48.1%	27	50.0%	54		
総計		13	6.4%	73	35.8%	118	57.8%	204		
小学校		8	8.3%	53	55.2%	35	36.5%	96		
中学校		5	9.3%	37	68.5%	12	22.2%	54		
高校		9	16.7%	33	61.1%	12	22.2%	54		
合計		22	10.8%	123	60.3%	59	28.9%	204		

# 県平均値の推移（平成16年度～令和3年度）

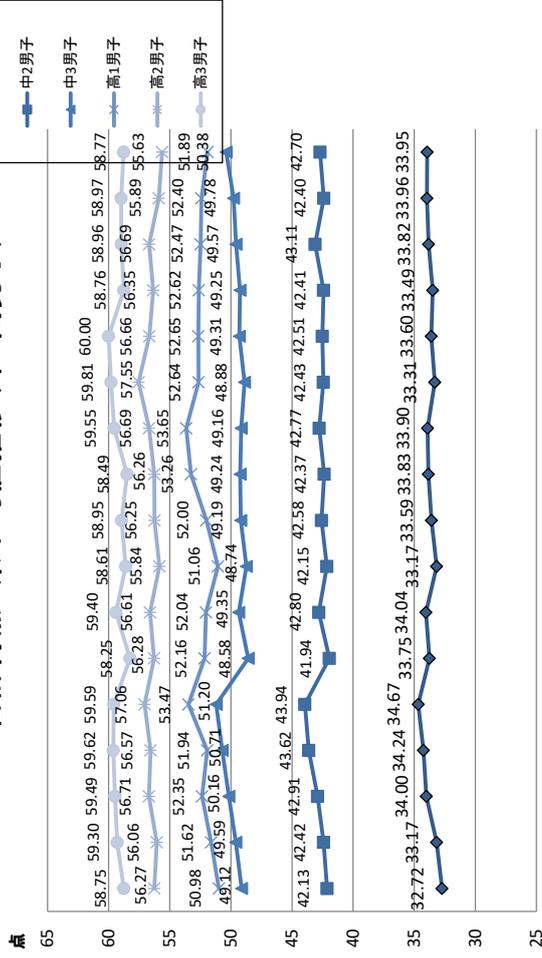
## 合計得点 県平均値推移(小学生男子)



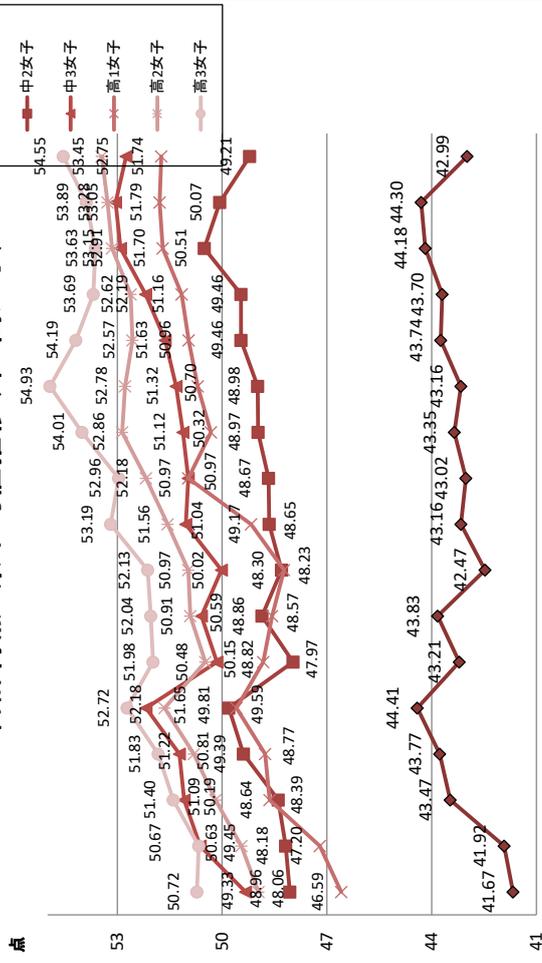
## 合計得点 県平均値推移(小学生女子)



## 合計得点 県平均値推移(中・高男子)



## 合計得点 県平均値推移(中・高女子)



## 校種別の総合評価の割合（年次推移）

### ○ 小学生

平成16年度に比べて、男子はD E評価の割合が高い。女子はA評価の割合が高く、D E評価の割合が低い。

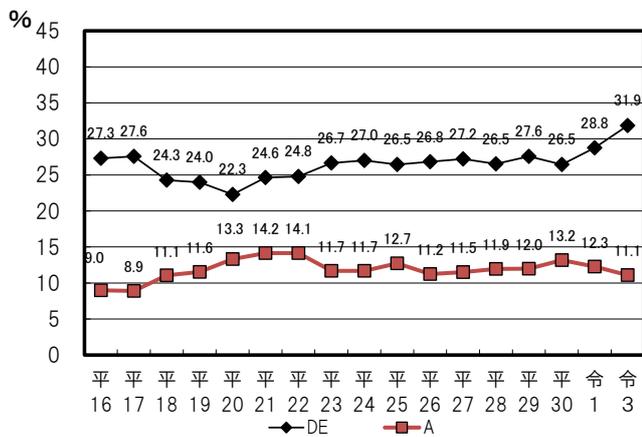
### ○ 中学生

平成16年度に比べて、男女ともにA評価の割合が高い。

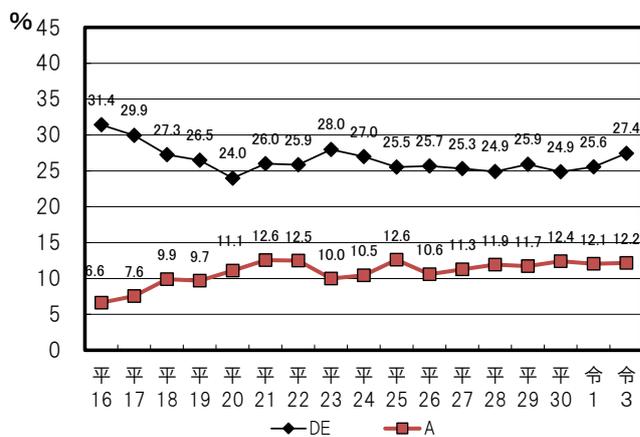
### ○ 高校生

平成16年度に比べて、男女ともにA評価の割合が高い。女子においてD E評価の割合が低い。

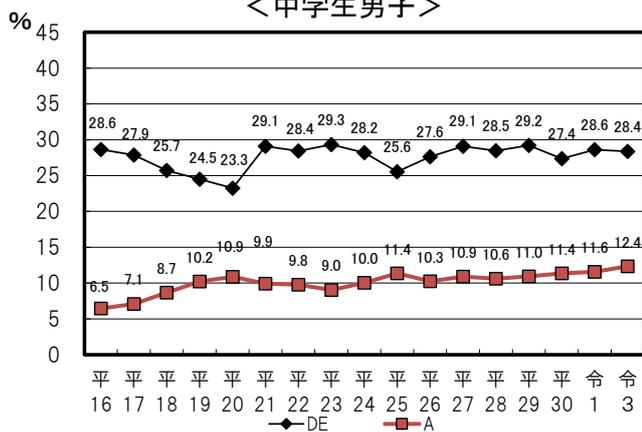
#### <小学生男子>



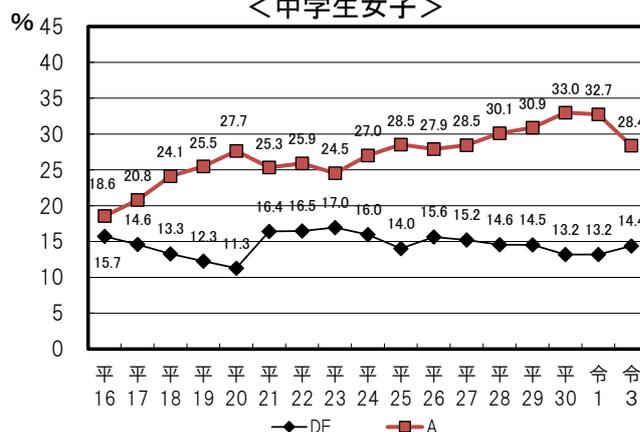
#### <小学生女子>



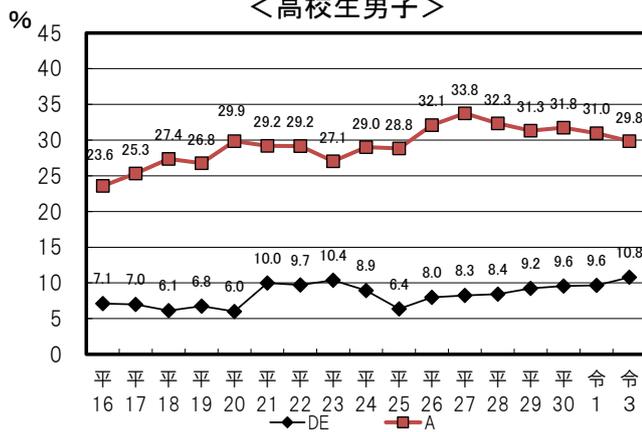
#### <中学生男子>



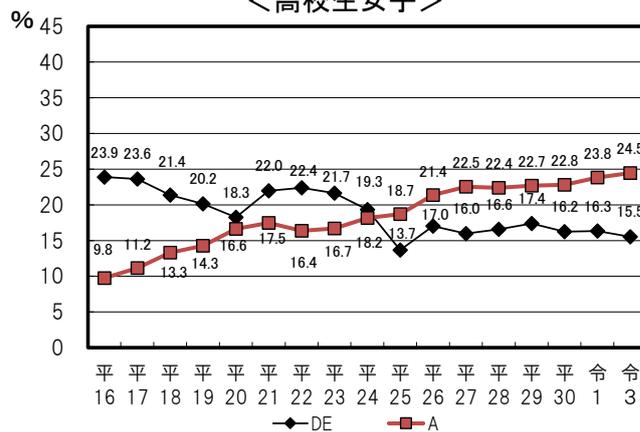
#### <中学生女子>



#### <高校生男子>

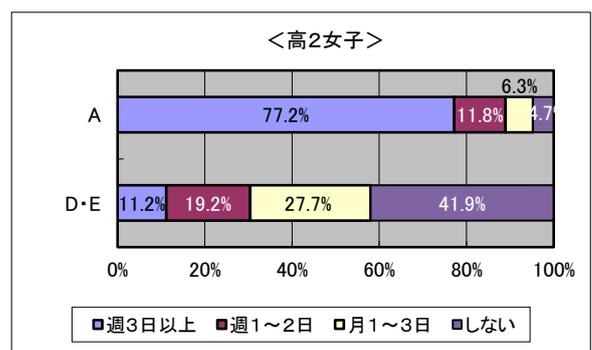
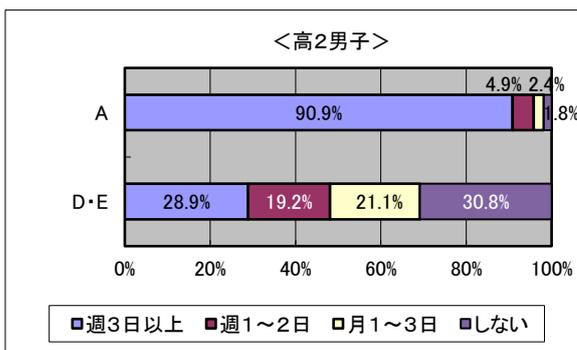
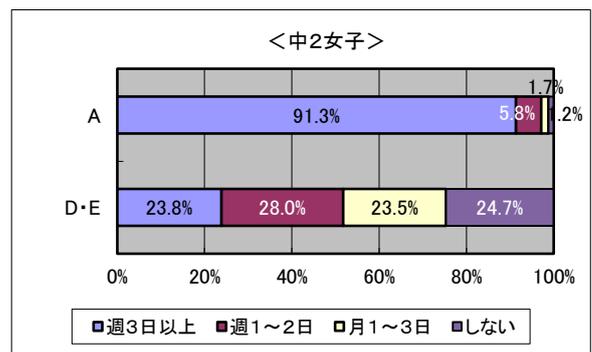
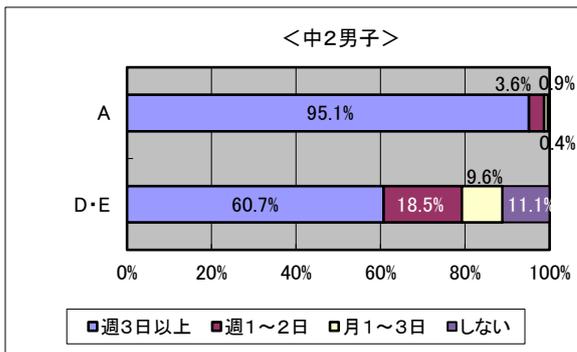
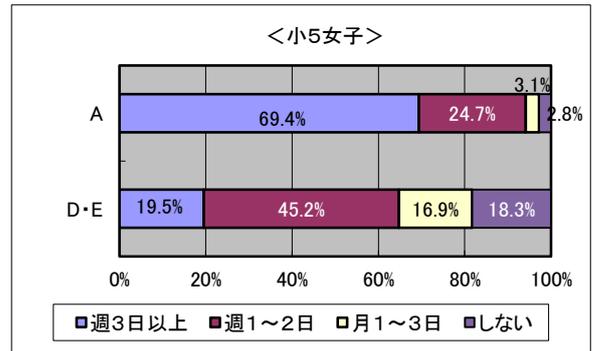
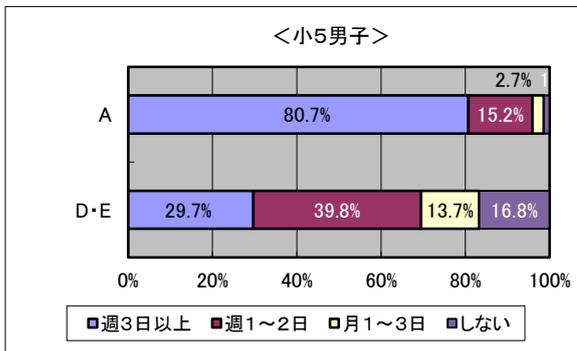
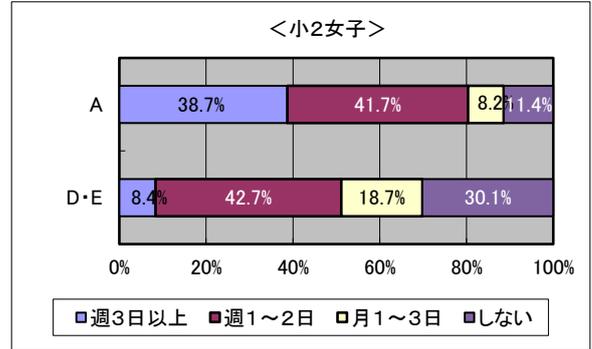
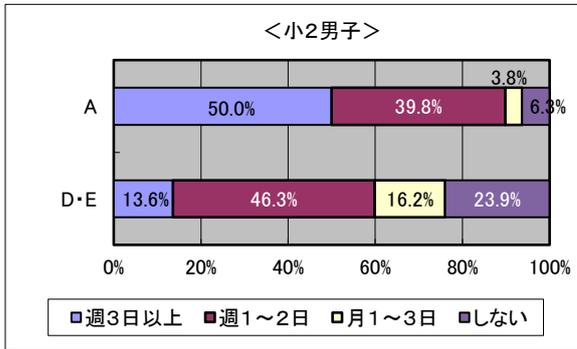


#### <高校生女子>



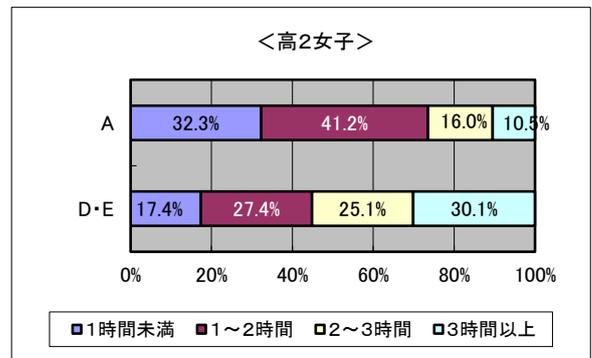
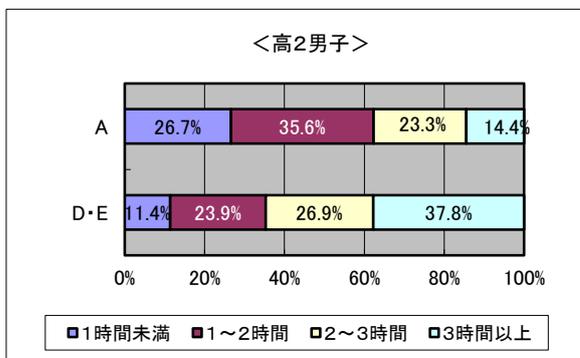
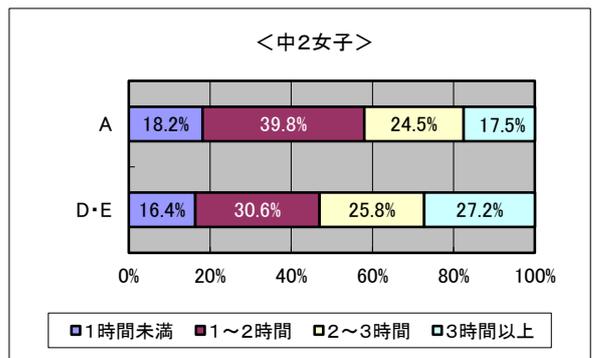
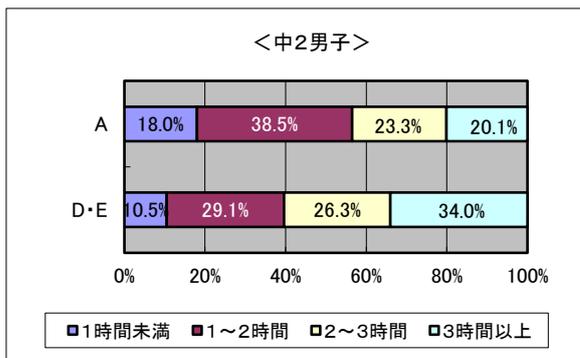
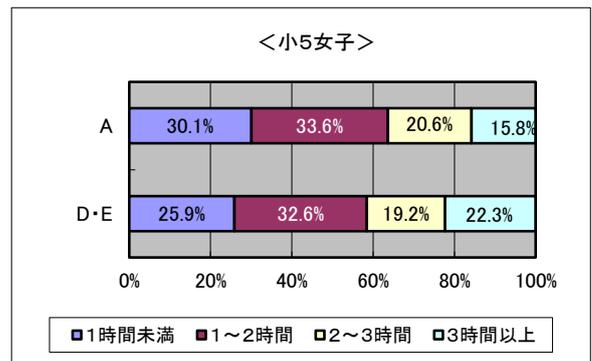
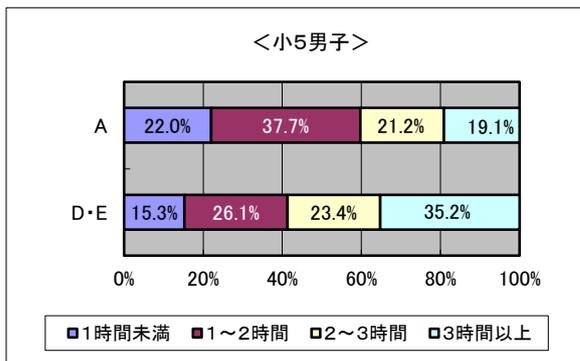
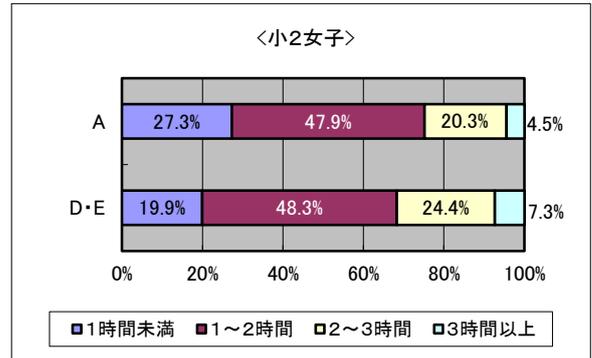
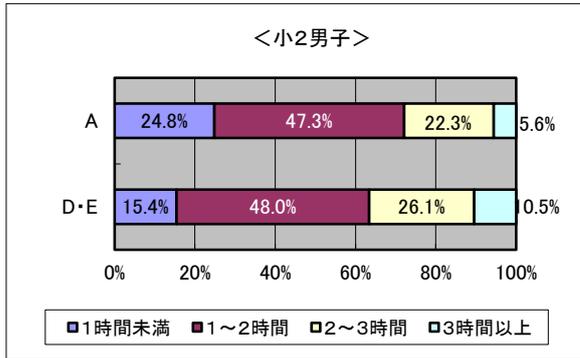
## 体力合計点と1週間の運動やスポーツの実施状況

○ 総合評価の高い児童生徒は、1週間の運動やスポーツの実施状況が多い。



## 体力合計点と1日のテレビ(ゲーム)視聴時間

○ スクリーンタイムが長い児童生徒は、体力合計点が低い傾向にある。



## 体力合計点と体育の授業の愛好度

- 総合評価の高い児童生徒（A）は、総合評価の低い児童生徒（D・E）に比べて体育の授業が「たいへん好き」「好き」の割合が高い。
- 小学生男女、中学せい男子では、総合評価が低くても「たいへん好き」「好き」の割合が高い。

